

2019年度スーパーグローバルハイスクール
WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業
地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）
合同連絡協議会資料

Diverse Link Tokyo Edu

～高度で創造的な探究学習を社会・世界と連携して提供する
都独自の「学びのプラットフォーム」の構築～

令和元年6月28日（金）

東京都教育委員会

Diverse Link Tokyo Eduの特徴

- 管理機関（東京都教育委員会）が事業全体の中核機能※を担い、拠点校（南多摩中等教育学校）及び共同実施校（白鷗高等学校・附属中学校）等の活動をサポート

※管理機関の役割：様々な外部リソースと連携した多様な学習機会の提供、各種委員会の運営、高校生国際会議の開催、学校間の連携支援、教材開発等

- 外部リソースと学校教育ノウハウを融合することで、高度かつ新たな学びを創出
- 探究学習、文理融合（STEAM等）、英語（CLILを含む）、ICTの活用等を重視

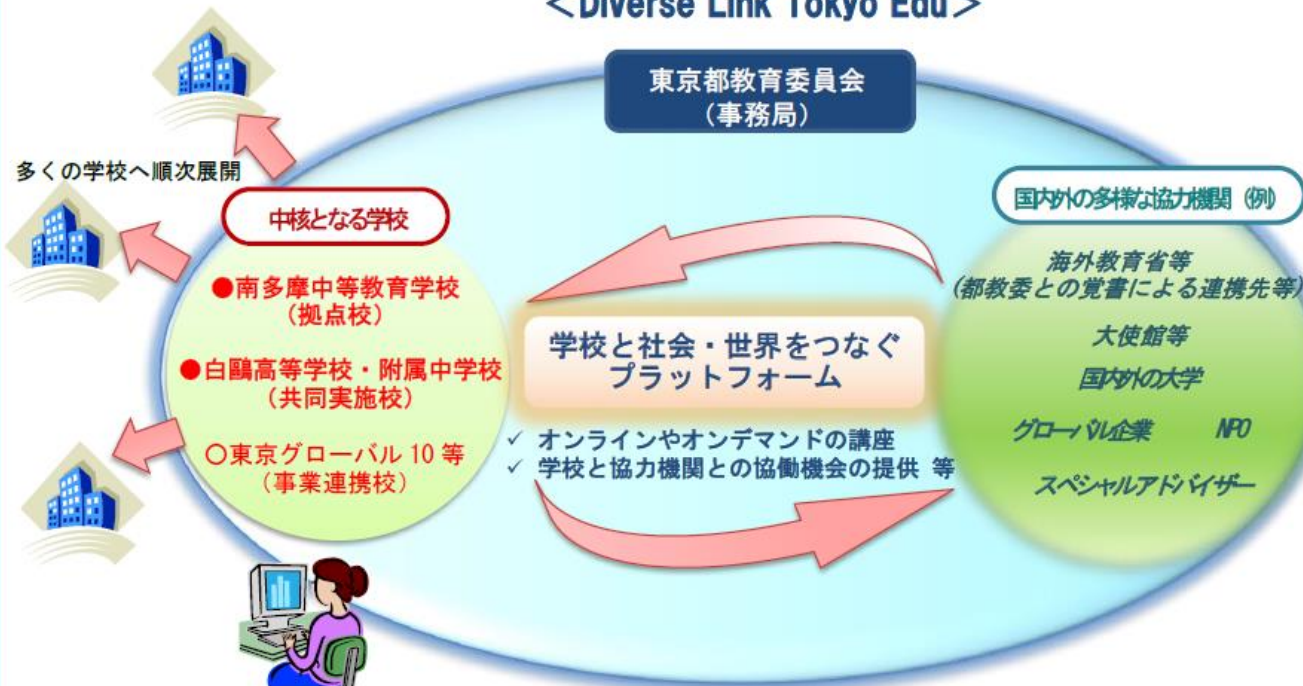
取組の全体概要～ビジョンと方向性～

I 新たな時代に対応できるグローバル人材を育成するための現状と課題

- 東京都英語村 TOKYO GLOBAL GATEWAY や TEEP (東京イングリッシュ・エンパワメント・プロジェクト) など実践的な英語の学習機会を提供しているが、発展的な学びを通して、より高い英語力を伸長する必要
- 国際感覚や世界的視野をもって行動できる力を育成することが必要
- Society5.0 を見据え、深い思考と協働力、創造性を培う高度な学びを提供することが必要
- 東京に集積する多様な資源を活用し、体験的な探究学習を開発することが必要

都独自の「学びのプラットフォーム」の構築

<Diverse Link Tokyo Edu>



取組の方向性

1) 先進的な教育手法の活用

- CLIL (内容言語統合型学習)
- STE(A)M^{*}教育

*Science, Technology, Engineering, Art, and Mathematics



2) 実社会や世界の知見に触れる機会

- 都独自の文理融合の「探究学習」カリキュラムを、協力機関と共同開発
- 研究者や企業による論文やプレゼン指導
- 企業や研究室訪問

3) 主体的・対話的な学び方

- 海外の姉妹校や国内の地方の学校との協働プロジェクト



- 企業等から提示された課題等に高校生が提案

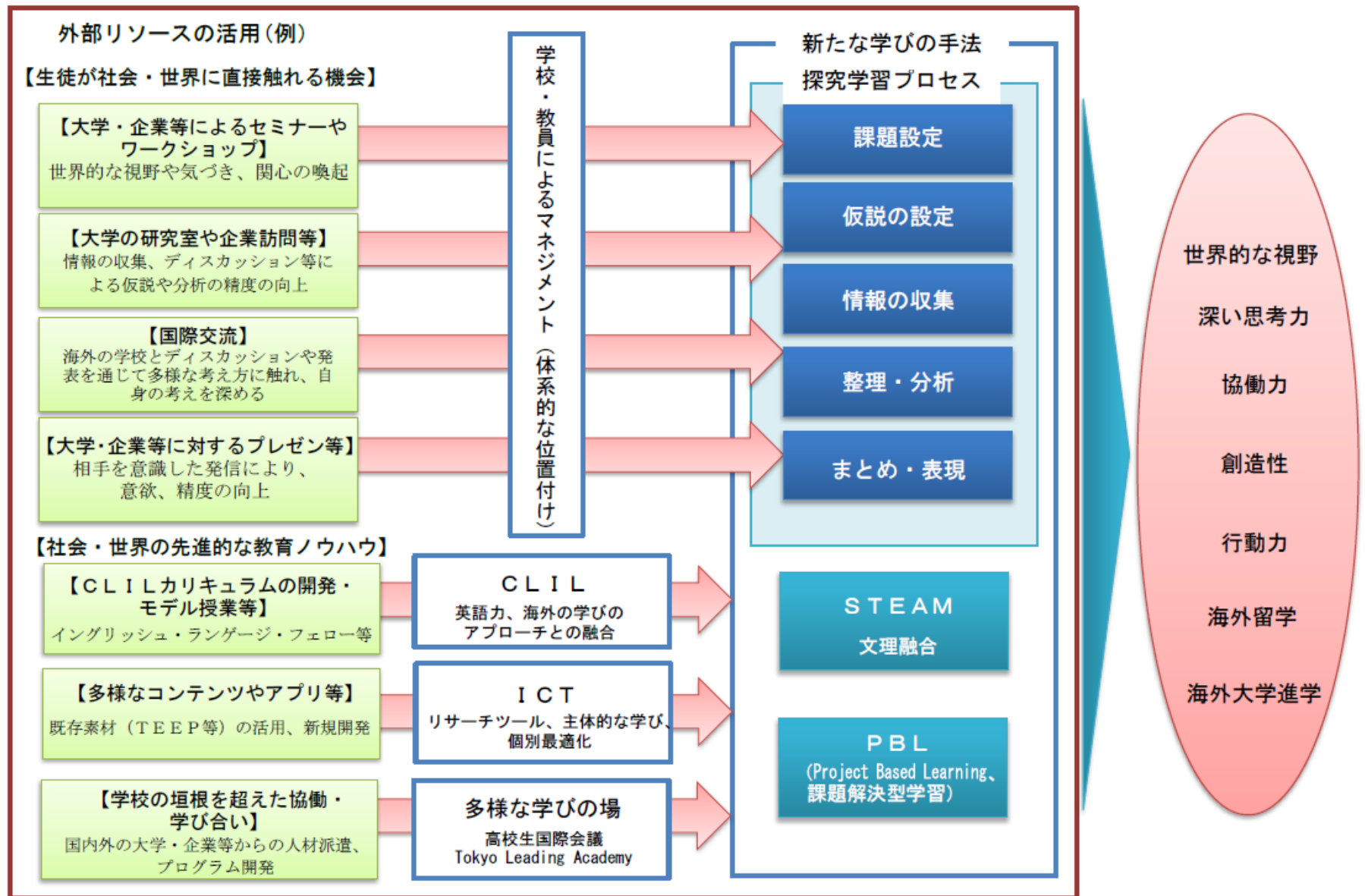
4) 高校生国際会議



5) 『Tokyo Leading Academy』

具体的な取組概要

～外部リソースと学校教育ノウハウとの融合による新たな学びの創出～



特別セミナー!

Diverse Link Tokyo Edu

学校と社会・世界をつなぐ東京都独自の学びのプラットフォーム

国際金融の最前線を走るトップリーダーに学ぶ、
多角的なものの見方、様々な分野・事象の関連性

地球の裏側の出来事が、なぜ私たちに関係があるのか

令和元年7月7日(日) 10:00-12:00

講師 パークレイズ証券・パークレイズ銀行東京支店会長
児玉 哲哉氏

定員 50名程度(先着順) 定員になり次第、締め切ります。

会場 クロスコープ新宿SOUTH2階 セミナールームB
【最寄駅】新宿駅徒歩4分、東京メトロ「新宿三丁目」駅徒歩1分
【住所】新宿区新宿4-3-17 FORECAST 新宿 SOUTH



<プロフィール>
日本興業銀行に約20年間勤務後、
2000年5月よりドイツ証券にてマネージ
ングディレクター
2012年7月に副会長としてパークレイズ
証券に入社
2016年3月に同社会員に就任
2017年11月より現職

金融業界で30年間にわたるキャリアを構
築する中、国内外の公的部門から金融部門、
民間部門における幅広い人脈を築く。

東京大学法学部卒業
ハーバード・ロースクールより修士号取得



> 第1部：レクチャー

世の中の垣根の流動化/今何が起きているのか/
見えないところが面白い/海外から見た日本/
環境配慮型社会を考える 等

> 第2部：Q&Aセッション

レクチャーの内容だけでなく、経済やグローバル・
キャリアについて等、広く質問することができます

> 総括：他の参加者の学びを共有

～本セミナーの特徴～

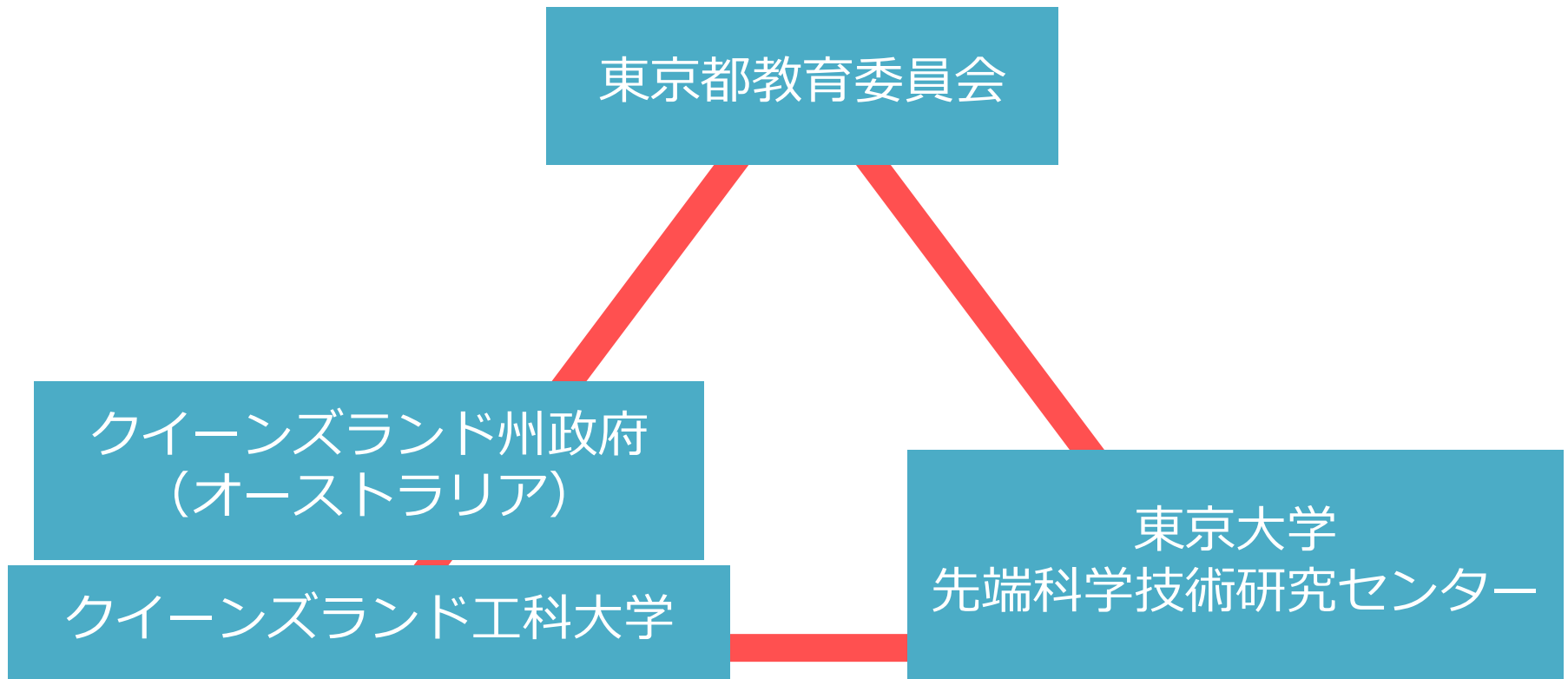
- > 講師に、直接質問できる時間が充実しています
- > 探究学習(課題研究)を行う上でもヒントになるリアルな情報や多様な観点を学べます
- > 参加者の意見をシェアすることで、様々な考え方に触れられます

東京都教育委員会

当日は、メディアの取材が入る可能性があります。

- > 興味や関心の広がり
- > 実社会とのつながり
- > 世界的視野、分野横断的な課題設定へのきっかけ
- > 他校生徒との学び合い

外部リソースの活用例 2 ～大学・企業等によるワークショップ（検討中）～



- 環境等、グローバルな課題をテーマ
- 最先端の研究等に触れる、高度な学びの機会
- 英語をツールとしたインタラクティブな学びの実践